



—あたりまえを世界の子どもに—

特定非営利活動法人 ACE

2010 年度活動・予算計画

2010 年度役員・評議員

2010 年 2 月

2010年度 事業計画書

2010年1月1日から12月31日まで

特定非営利活動法人 ACE

1 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業	活動	実施時期・回数	実施場所	担当者	主な内容
啓発事業	1. 講師派遣	通年	都内および全国各地	白木 岩附 成田 召田	学校や市民団体などからの講師依頼を受け、一般市民を対象に「児童労働」をテーマに講演やワークショップを実施。 ※企業・労働組合からの依頼は政策提言事業
	2. イベントの主催	通年	都内および全国各地	白木 召田	・ Cafe ACE の開催 ・ チャリティフットサル大会の開催
	3. イベント・キャンペーンへの出展・参加	通年	都内および全国各地	白木 召田	・ グローバルフェスタなどイベントへ出展。イベント会場にて、児童労働、団体活動の広報と募金の呼びかけ、グッズ販売を行う。 ・ 「世界中の子どもに教育を」キャンペーンへの参加 ・ 児童労働反対世界デー・キャンペーンへの参加
	4. 教材の貸出	通年	法人事務所	召田	・ 写真パネルセットをはじめ、貸出教材の改良を行い、内容を充実させる。
	5. 「おいしいチョコレートの実」教材販売・改良・増刷	販売:通年 改良:8月 増刷:9月	法人事務所	白木 召田	・ 継続して、教材「おいしいチョコレートの真実」を販売、普及する ・ 教材購入者から実践事例や意見を集め、教材を改良、増刷する。
	6. ACEゼミの開催	7月8月	東京都	白木 召田	・ ACE 会員・サポーターおよび希望者を対象に、児童労働やACEの活動に関する宿泊研修を実施。遠方からの参加者に交通費補助を出す計画。
	7. チョコファシリ育成連続講座	4月～	東京都	白木 召田	・ 「おいしいチョコレートの真実」のワークショップ実践者(=チョコファシリテーター)育成連続講座の実施
政策提言事業	1. CSRコンサルティング	通年	法人事務所および各地	岩附 白木	・ CSR のコンサルティング・コトレビューに向けて準備を進め、実現させる
	2. 講師派遣・原稿執筆	通年	全国各地	岩附、 白木	・ 依頼に応じて、企業・労働組合へ講師派遣、CSR 関連の原稿執筆を行う ・ 営業をして、件数の増加を目指す
	3. 企業訪問、ネットワーク・セミナー参加、情報収集	通年	法人事務所および各地	岩附、 白木	・ コットン業界の情報収集と分析、業界構造と関係企業の分析を行う ・ 個別連携実施のための企業訪問を行う ・ ネットワーク・セミナーに参加し情報を収集する
	4. 企業の理解促進ツール・仕組みの開発	通年	法人事務所	岩附、 植木、 山下	・ 法人用パンフレットを作成する ・ 企業用ウェブページを作成する ・ カスタマーポータルを活用した企業向けサービスを立ち上げて開始する
	5. オランダの児童労働国際会議への参加	通年	法人事務所および各地	岩附、 白木	・ 2010年5月にオランダで開催される児童労働の国際会議へ参加し、情報収集及び発信を行う
	6. ワーキングペーパーの発行	2回	法人事務所	岩附、 成田、 白木	・ コットン産業及びグローバルレポートの児童労働に関する情報をワーキングペーパーにとりまとめ、販売及び政策提言に活用する

事業	活動	実施時期・回数	実施場所	担当者	主な内容
	7. 政府関係者へのロビイング	1～4月	法人事務所及び東京都内	岩附、植木	・ 日本政府が児童労働の問題解決へのコミットメントを打ち出す流れを作るため、CL-Net を通じて政府関係省庁との協議の場の実現に向けたロビイングを実施する
ネットワーク構築・協働事業	1. 児童労働ネットワーク	通年	東京都内	岩附、白木、植木	・ 事務局の運営 ・ 運営委員会としての組織運営 ・ 児童労働反対世界デー・キャンペーン、署名活動の実施
	2. NGO-労働組合国際協働フォーラム	通年	東京都内	岩附、植木	・ 合同企画委員への参加 ・ 児童労働反対世界デー・メインイベント実施のための企画、コーディネート
	3. 教育協力NGOネットワーク(JNNE)	通年	東京都内	岩附	・ 運営委員として運営と政策提言活動の実施 ・ 「世界中の子どもに教育を」キャンペーン実行委員
	4. 国際協力NGOセンター(JANIC)	通年、理事会約12回、総会1回他	東京都内	岩附	・ 副理事長として、組織運営にあたる
	5. その他ネットワークへの参加	通年	東京都内	岩附、成田	・ 動く→動かす、グローバルマーチなど、国内外の各種ネットワークに参加し、情報収集および協働活動を進める
国際協力事業	1. インド「子どもにやさしい村」プロジェクト支援	通年	インドラジャスタン州3村	成田	・ 新規支援を3村で開始する(2010年3月予定) ・ 3、7、11月に現地モニタリングを行う
	2. ガーナ「スマイル・ガーナ」プロジェクト実施	通年	ガーナアシャンティ州1村	白木	・ 2月より、2年目の活動を実施する(2012年2月まで継続予定) ・ 1、6、11月に現地モニタリングを行う
	3. インド「ピース・インド」プロジェクト実施	1月～	インドアンドラ・プラデシュ州1村	成田、白木	・ 2010年1月に新規にプロジェクトを開始する(2013年1月まで継続予定) ・ 3、7、11月に現地モニタリングを行う
	4. インド・スタディツアー実施	8-9月	インドデリー、ラジャスタン州	成田、植木	・ スタディツアーを実施し、支援者を集める ・ 帰国後、報告を行い、活動国際協力事業の広報と支援者の参加機会を作る。
	5. その他	通年	法人事務所	成田、白木	・ 国際協力事業ガイドラインの英訳や改定、モニタリング評価の確立、現地パートナー団体との共有を行い、プロジェクトの実施体制を強化する ・ 国際協力事業の紹介リーフレット、コットンのDVDを作成、活用し、支援者、資金を獲得する
広報	1. ACEパンフレットの配布(20,000部)	通年、	各地	召田	・ パンフレット&募金箱の設置箇所の増加 ・ 講演、主催イベント(Café ACEなど)での配布 ・ 参加イベントでの配布の開催告知やPR ・ パンフレット改訂、増刷
	2. プレスリリースの配信	通年、12回	法人事務所	召田、岩附	・ 毎月プレスリリースの配信 ・ 配信先メディアリストの整理、配信先の増加 ・ 雑誌編集者への訪問・関係構築
	3. メディア掲載件数の増加	通年、60件	法人事務所	召田、岩附、白木	・ 雑誌、ラジオを中心に広報 ・ メディアからの取材対応

事業	活動	実施時期・回数	実施場所	担当者	主な内容
	4. 出版企画	通年	法人事務所	岩附 白木	<ul style="list-style-type: none"> 2011 年以降に ACE についての本を出版することをめざし、出版社を選定、決定し、原稿を執筆する
	5. ウェブサイトのアクセス及びコンバージョン率の向上	通年、キャンペーンサイトは4月～6月	法人事務所	召田 岩附	<ul style="list-style-type: none"> SEO 対策の実施 キーワード広告の導入(Google Grants へ申請) キャンペーンサイトの設置(4月公開) ウェブサイトのリニューアルに向けたヒアリングと準備 アクセス数:目標 年間 10 万ユーザー コンバージョン率:目標月次 20 人がサポーター申込
	6. ウェブサイトのコンテンツ拡充と更新	通年	法人事務所	岩附 白木 召田	<ul style="list-style-type: none"> 企業向けコーナーの設置 市民団体向けコーナーの設置 活動紹介映像の作成と掲載 ウェブと印刷物のカラー・トーンの統一 パートナー憲章・リンク掲載のガイドライン策定
	7. メールマガジンの配信とシステム改善	通年、月 2 回	法人事務所	召田 山下	<ul style="list-style-type: none"> メールマガジンシステム変更と改訂 メールマガジンでの情報発信内容の検討
	8. 支援者広報・既存の広報物の充実化	3月 8月 11月	法人事務所	召田	<ul style="list-style-type: none"> 年次報告書の作成・印刷・配布 活動レポートの作成・印刷・配布 活動レポートのデータ配信の導入を検討
	9. イベントの広報活動	通年	法人事務所、インターネット	召田、 山下	<ul style="list-style-type: none"> ACE 主催、参加イベントの広報活動 チラシの作成、イベント掲載 セールスフォースで地方イベント案内を配信
ソーシャルビジネス (資金調達)	1. マンスリーサポーターの増加	通年、キャンペーンが4月～6月	法人事務所 および インターネット	岩附、 山下	<ul style="list-style-type: none"> クレジットカード対応ブランドの増加(2月～3月) マンスリーサポーターキャンペーンの実施(ウェブサイト、チラシ、Eメール等、広報事業と連携) チョコレート購入者などを段階的に勧誘していく サポーター名刺など、モチベーション向上のためのツール作成 名称の変更の再検討 スタディーツアー広報とあわせてキャンペーン広報 サポーター申し込み理由、年齢、職業などの分析を行い、新規獲得のための戦略を立てる 獲得目標:新規 400 人継続 100 人、合計 500 人
	2. ACE111 募金の増加	通年、特に6月～9月	法人事務所 および インターネット	岩附、 白木、 山下、 植木	<ul style="list-style-type: none"> 郵便振替票付きのチラシの作成 新聞募金広告(6/12 予定)の スポンサー募集と新聞募金広告による募金獲得 キャンペーンの実施(6月～9月) キャンペーンサイトの作成(5月) 大口寄付の獲得ドナーへの報告を行い、継続的な支援を依頼する。新たなドナーの開拓のための営業活動を行う
	3. チャイルド・フレンドリー寄付	通年	法人事務所 および インターネット	岩附、 白木、 成田	<ul style="list-style-type: none"> コットンのプロジェクト指定大口寄付の更新 「子どもにやさしい村」プロジェクトへの寄付獲得 既存の企業からの寄付の継続と新規開拓

事業	活動	実施時期・回数	実施場所	担当者	主な内容
	4. チョコ募金	通年、特に1月～4月、10月～12月	法人事務所、インターネット、各地	白木、山下、植木	<ul style="list-style-type: none"> 個人：オンライン、てんとう虫チョコとセットの寄付の募集 寄付つきリーフレットの作成 企業、団体、グループ単位での募金への協力
	3. 個人正会員、法人会員の増加、会員の継続	通年	法人事務所およびインターネット	岩附、白木、植木	<ul style="list-style-type: none"> 法人会員入会案内パンフレットの作成、法人会員用ポータルサイトの作成、営業活動 会員サービス(会員証、名刺の作成)の検討 会員、サポーター、支援者へのコミュニケーション方法(活動レポート改訂など)を改善 Café ACEを開催し、潜在的支援者を募る 活動評価会や会員交流イベントを開催し、会員の活動への理解を促進し、交流を深める 目標：企業会員新規7口、継続3口、非営利団体会員新規3口、継続7口、正会員新規9口、継続92口、賛助会員新規4口、継続84口、子ども・学生新規4口、継続14口
	4. 助成金の申請、報告	通年	法人事務所	岩附、白木、各担当者	<ul style="list-style-type: none"> 【申請中】次世代リーダー(JANIC)、JICS、国際交流基金、大竹財団、リコーFreeWill 【報告・継続】アークス仏教国際協力ネットワーク、ラッシュュジャパン、Salesforce.com foundation
	5. 委託事業	2-3月申請、以降通年	法人事務所	岩附、白木	<ul style="list-style-type: none"> 外務省相談員 外務省 NGO 研究会 JICA 草の根パートナー
	6. Bag to the Future キャンペーン	11月～2011年3月	法人事務所	岩附、山下	<ul style="list-style-type: none"> ブランド品(バッグ、アクセサリ等)、商品券の回収 クリスマスパーティーの開催、企業協賛の募集 ウェブページ、広報物の作成、更新 その他イベントの開催、イベント時の回収協力依頼
	7. 世界の子ども権利基金の設立、運営	通年	法人事務所	岩附、白木	<ul style="list-style-type: none"> 会員・サポーターへの寄付、預託金の募集要項の作成、送付(私募債) 証書の発行、理事会での基金運営 依頼活動
	8. ACE111の支援者1万人に向けた2010年の達成目標人数(合計6220人)	通年	法人事務所	岩附、白木、山下	<ul style="list-style-type: none"> チョコパートナー制度の確立 パートナー数 75団体・グループ 会員数 220人/15法人 サポーター数 500人 寄付者数 100人/20法人 Bag to the future キャンペーン参加者 150人 チョコグッズ購入者 2100人
ソーシャルビジネス(物販)	1. チョコレートの販売及びパートナー制度の設置	1月～4月、8月～12月	法人事務所	白木、山下、植木	<ul style="list-style-type: none"> 「しあわせを運ぶ てんとう虫チョコ」の販売、募金活動等を通じ、「スマイル・ガーナプロジェクト」の資金を集める(1月～4月の目標販売数:15,000パック) 卸販売・委託販売、募金活動等を実施する「ハッピーチョコ・パートナー」を募り、協力者を増やす。 8月～次年度チョコレート販売に向けた企画と実施
	2. コットンタオルハンカチの販売	通年	法人事務所	山下、岩附、成田	<ul style="list-style-type: none"> 「コットンボール OC タオルハンカチ」の販売、募金活動等を通じ、「ピース・インドプロジェクト」の資金を集める。 卸販売・委託販売、募金活動等を実施する協力者を増やす。

事業	活動	実施時期・回数	実施場所	担当者	主な内容
	3. その他物品販売	通年	法人事務所	山下	<ul style="list-style-type: none"> 物品販売の体制を整備する。 オンラインショップユーザー向けの情報発信 取り扱い商品の拡充を検討、実施する。 商品カタログを作成する。
	4. オンラインショップの運営と利用者、販売数の増加	通年	法人事務所	山下	<ul style="list-style-type: none"> ショップユーザー向けのコミュニケーションの改善

2 組織の運営に関する事項

【年度方針】

1. アカウンタビリティ向上のための体制整備
2. 職員の能力強化
3. 職員の増員
4. 職員の業績、労働効率、モチベーション向上

目標・活動	実施時期・回数	担当者	主な内容
1. 認定 NPO 法人の認証獲得	1月～12月、	白木	<ul style="list-style-type: none"> 2009年12月に申請済み。2月に訪問審査の実施。
2. アカウンタビリティ2008の取得	3月	白木・岩附	<ul style="list-style-type: none"> 審査を申し込み、3月にセルフ・チェック実施 審査にむけた整備
3. 総会の開催	2月	岩附 白木	<ul style="list-style-type: none"> 総会資料作成 東京都、法務局、税務署への報告、申告
4. 理事会の開催	1～12月、 毎月	岩附	<ul style="list-style-type: none"> 理事の改選 監事の改選
5. 評議員会の開催	4月、11月、 2回	岩附	<ul style="list-style-type: none"> 評議員の選出(理事会)
6. 戦略会議の開催	9月	岩附	<ul style="list-style-type: none"> 次年度計画、中期計画見直し スタッフ、理事が参加
7. 会計	1月～12月	白木	<ul style="list-style-type: none"> 顧問税理士の契約 月次決算の作成 決算の作成、監査
8. 職員育成計画、職務規定、目標管理制度の試行	1月～2月	白木、岩附	<ul style="list-style-type: none"> 研修制度の明文化 育成計画の策定 職務規定の作成 目標管理制度の試行
9. 労務管理	毎月	白木	<ul style="list-style-type: none"> 就業規則の施行 裁量労働制導入 労働時間、休暇の管理の徹底と仕組みづくり
10. 職員採用とインターン採用	1月～3月	白木、岩附	<ul style="list-style-type: none"> インターン4名(予定) 新規専従職員1名、パート職員1名
11. 情報セキュリティの向上	1月～12月	白木、岩附、 山下	<ul style="list-style-type: none"> 守秘義務の研修 情報アクセスに関するルール作り、権限設定

2010年度 予算計画書

2010年1月1日から12月31日まで

特定非営利活動法人 ACE

科目	2010予算案	2010補助	備考
単位(円)			
収入の部			
1. 会費収入	2,648,000	4%	
正会員		1,212,000	12,000円×101口
子ども・学生正会員		108,000	6,000円×18口
賛助会員		528,000	6,000円×88口
企業賛助会員		500,000	50,000円×10口
非営利法人賛助会員		300,000	30,000円×10口
2. 寄附金収入	32,616,400	50%	
ACE111(一般寄付)		15,466,400	Bag to the future キャンペーン、エコバック、タンブラーによる寄付を含む
チャイルドフレンドリー寄付		3,500,000	
マンスリーサポーター		6,000,000	
チョコ募金		4,000,000	てんとう虫チョコによる寄付300万円含む
指定寄付(コットンプロジェクト)		3,650,000	OCハンカチタオルによる寄付15万円含む
3. 事業収入	13,816,050	21%	
啓発事業		3,337,500	
政策提言事業		2,715,000	
国際協力事業		1,500,000	
ネットワーク事業		390,000	
広報事業		156,000	
ソーシャルビジネス事業		5,417,550	
NPO法人化5周年事業		300,000	シンポジウム参加費収入として
4. 助成金収入	13,616,140	21%	
連合愛のキャンパ		1,500,000	申請予定
アークス		1,275,000	継続申請中(2009年度1回分+2010年度3回分)
リコーFreeWill		200,000	決定
日本国際協力システム		994,700	決定
パナソニック社会共生基金		716,440	申請中
国際交流基金		600,000	申請中
次世代リーダー		2,000,000	申請中
地球市民財団		1,000,000	申請中
その他		5,330,000	全日本社会貢献団体機構、LUSHほか
5. 委託事業収入	2,500,000	4%	外務省NGO相談員を想定
6. その他収入	10,000	0%	
利息収入		7,000	
その他		3,000	
当期収入合計(A)	65,206,590		
前年度からの繰入金	7,401,771		
収入合計(B)	72,608,361		
支出の部			
1. 事業費	49,250,280	79%	
啓発事業		5,365,440	9% 人件費2,511,000円含む
政策提言事業		3,927,250	6% 人件費2,495,250円含む
国際協力		14,497,000	23% 人件費3,408,000円含む
ネットワーク		2,082,750	3% 人件費1,890,750円含む
広報事業		8,022,760	13% 人件費2,079,000円含む
ソーシャルビジネス事業		10,060,080	16% 人件費3,648,000円含む
NPO法人化5周年事業		5,295,000	9% 海外パートナー招へい、シンポジウム実施、映像制作など
2. 委託事業支出	0		
3. 管理費	12,754,058	21%	
役員報酬		552,000	
給料手当		1,869,000	
家賃		3,000,000	
光熱水費		420,000	
什器備品費		250,000	本棚等
修繕費		20,000	
消耗品費		456,000	
通信運搬費		840,000	固定電話、国際電話、送料
印刷製本費		230,000	
リース料		264,600	コピーリース
租税公課		80,000	法人税、都民税
旅費交通費		1,263,060	常勤スタッフ通勤費、理事、交通費補填
支払い手数料		296,000	
自動引落し経費		404,000	
法定福利費		2,269,398	労働保険、社会保険、ボランティア保険
雑費		0	
会議費		300,000	総会、評議員会、戦略合宿
研修費		70,000	
図書研究費		20,000	
予備費		150,000	図書購入
当期支出合計(C)	62,004,338		
当期収支差額(A)-(C)	3,202,252		
前年度からの繰入金	7,401,771		
次期繰越収支差額(B)-(C)	10,604,023		

2010年度 役員

理事	岩附 由香	(代表)
理事	小林 裕	(副代表)
理事	白木 朋子	(事務局長)
理事	安永 貴夫	
理事	新谷 大輔	
監事	大石 貴子	
監事	矢崎 芽生	

2010年度 評議員

奥津 雷三	会社員
郷野 晶子	UI ゼンセン同盟 国際局局長
藺田 綾子	株式会社クレアン 代表取締役
田部 昇	明治学院大学名誉教授
中嶋 滋	ILO 理事(労働組合代表)
中野 民夫	株式会社博報堂 CC ディレクター
長坂 寿久	拓殖大学国際学部教授
初岡 晶一郎	姫路獨協大学名誉教授
堀内 光子	文京学院大学客員教授
渡邊 智恵子	株式会社アバンティ 代表取締役